

ふれあい! 日本

当財団は実習生はじめ皆さんの日本語学習を強力にサポートします

「ふれあい! 日本」は、技能実習生のみなさんが「技能の習得」と合わせて学んでいる「日本文化への理解」「日本語の習得」について、受入れ企業において行われたさまざまな取り組みを好事例として紹介し、全国各地の受入れ企業のご担当者、技能実習生のみなさんを応援していきます。



ご当地の武者イベントに参加! その名も「国際隊」!

2022年10月9日、埼玉県大里郡寄居町で行われた「北條まつり」に、受入れ企業の全面的なサポートのもと、(株)山口製作所に在籍するベトナム人実習生が参加しました。

北條まつりは61回の歴史を数える伝統的な行事で、参加者が武士に扮し、模擬の合戦を行うイベントです。実習生たちは「国際隊」というチームで参加しました。



衣装に着替え終わりました。この凛々しい姿、国際隊の出来上がりです。



当日は(株)山口製作所のみなさんも、社長以下、送迎や応援に駆けつけていただきました。感謝です。



整列した参加者の面々。



出陣式ではダット大将があいさつ。「国際隊です。がんばります。いざ、しゅ、しゅ…」一生懸命な、たどたどしいあいさつは会場で大受けでした。



大砲の合図で戦闘開始です!



全国各地で「日本語教室」や「将棋・折紙教室」を開催しています!



2016年以来、当財団は、日本文化として「将棋教室」や「折紙教室」を企業に提案し、両教室の企画に参画してきました。これらの活動は公益財団法人国際人材研修機構(JITCO)のホームページや広報誌『かけはし』にも掲載されています。

2022年に入って、受入れ企業より「日本語教室」開催の相談を受け、企業にお伺いし実施の日程、場所、テキスト、派遣講師などの打合せを行い、企業が実施計画を策定し実施する運びとなりました。財団も実施に参画し、必要な助言を行いました。コロナ期とりわけ2020年5月から2022年4月までの間、送り出し国であるベトナムでは対面授業が殆ど無くリモート授業となり、実習生の日本語レベルが低下したことも「日本語教室」開催の推進力となりました。今回は受入れ企業のご協力をいただき、「日本語教室」を中心に、コロナ禍前に実施された「将棋教室」「折紙教室」なども合わせて、日本語教育支援と日本文化学習支援の取り組みを写真でご紹介します。



滋賀県の事業所で行われた日本語の指導教室



千葉県の実業所で行われた折紙講座のひとつ

お願いします。受入れ企業のご担当者様、ぜひ実習生たちに伝えてあげてください。

だいぼしゅう 大募集!!

あなたも日本語でもの語りしませんか? 日常の中で感じたあなたのことを書いて送ってください

技能実習生、特定技能生の皆さん こんにちは。私たちは皆さんを日本にお迎えすることができて、とてもうれしいです。私たちは、もっとももっと、皆さんのことを知りたい、他の仲間たちに伝えたい、と思っています。そこで、皆さんに、自分のことを紹介してほしいのです。身のまわりのこと、読んだ本の感想、観たアニメの感想、自分のふるさとのこと、ふるさとにいる皆さんの友だちに伝えたいこと、自慢したい話、恋バナ(わかりますか?) などなど、他の人たちに知ってほしいことを、短い文にまとめてください。

募集要項

- ① 文章は、日本語で、200文字くらい。
※1回で書ききれなかったら、何回かに分けて書いてもいいです。
- ② 応募は、メールで受け付けます。[nihongo200@jcsec.or.jp]
- ③ ⑦氏名、⑧性別、⑨配属企業名、⑩在留資格名、⑪日本入国日、⑫本文の順で記載してください。



応募いただいた皆さんには

- ① 応募者には、メールの内容を確認の上、記念品を贈呈します。
- ② とても良い作品は、このニュースや、ホームページで紹介します。
- ③ 紹介した作品には、1000円分のQUOカードを進呈します。

2023年1月1日から募集開始です!! 締め切りは2023年6月30日。